

【風水害】

大雨に伴う防災情報

(第2報)

能代河川国道事務所

災害対策支部【警戒体制(道路)】へ移行

令和3年7月12日16時00分現在、能代河川国道事務所管内の一般国道7号 鶴形(能代市)及び秋田自動車道 姥懐(能代市)、摩当川橋(大館市)において時間雨量30mmを超えたため、能代河川国道事務所では、大館国道出張所管内の道路施設点検を実施しています。

なお、一般国道7号 340.47kp付近(上り)秋田県能代市戸草沢地先 において、盛土部路肩崩落が発生したため、16時30分より災害対策支部を警戒体制(道路)へ移行し、片側交互通行規制を開始しました。(詳細は別紙位置図のとおり)

◆災害支部体制

区分	注意体制	警戒体制	非常体制	体制解除
[道路]	[設置] 7月 12日 14時 00分	7月 12日 16時 30分	月 日 時 分	月 日 時 分

◆所管施設の降雨状況

路線名	雨量観測所	連続雨量	雨量(15:00~16:00)
一般国道7号	鶴形	107mm	57mm
一般国道7号	種	38mm	0mm
秋田自動車道	姥懐橋	74mm	45mm
秋田自動車道	摩当川橋	39mm	30mm(14:00~15:00)

・現在までに能代河川国道事務所管内における災害情報は確認されておりません。

※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。
(事務所HP) <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
道路災害対策支部(道路)
TEL 0185-70-1001(事務所代表)

どうる かんり かつよう なりた かずひろ
道路管理課長 成田 和広

地理院地図

GSI Maps

